〔12月３日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
（幼・小１の方は、学年を書かなくてもよい。）

小学２年参考手本



寺尾京華先生



佐藤莱扇先生

幼・小学１年参考手本



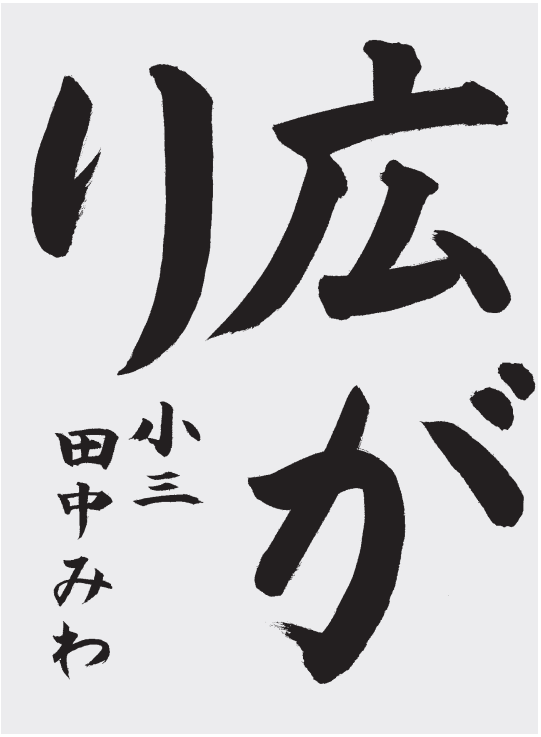
武山櫻子先生



名越蒼竹先生

〔12月 3 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 3 年 参 考 手 本



田 中 扇 溪 先 生

小 学 4 年 参 考 手 本



北 村 白 琉 先 生



稲 垣 小 燕 先 生



岩 垣 若 翠 先 生

〔12月 3 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 5 年参考手本



小竹石雲先生



半田藤扇先生

小学 6 年参考手本



坂本素雪先生



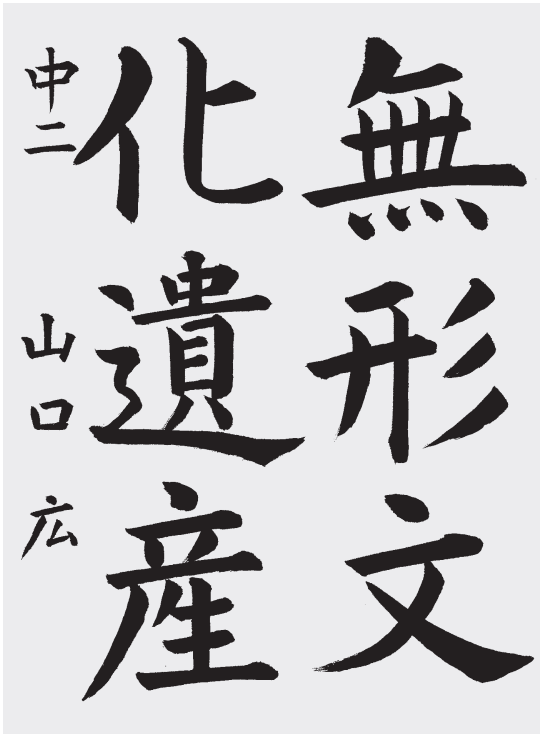
種谷萬城先生

〔12月 3 日締切課題〕 作品に「**学年**」と自分の「**氏名**」を本人が書く。

中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



大 平 邑 峰 先 生



広 瀬 舟 雲 先 生

発展〔中学生〕

・有名な古典（こてん）の名跡（めいせき）に挑戦してみよう



未来（集字・拡大）

集字聖教序（しゅうじしょうぎょうじょ）
（中国・東晋時代）
王羲之（おうぎし）



辻 元 大 雲 先 生

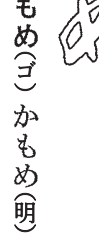
○長い歴史の中で現代に伝わる中国や日本の優れた書のことを「古典の書」といい、古典の書を手本として書を学ぶことを「臨書」といいます。
王羲之は、中国の歴史上の人物で最も書が優れているといわれ、王羲之の書を唐時代に集めて作られた「集字聖教序」は、行書を学ぶ手本として有名です。自然な運筆を意識し、太細の変化や筆脈に注目して臨書してみて下さい。

※この課題は行書で書くこと。

毛筆参考手本解説(1)

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましょう。
ゴシック体（ゴ）・明朝体（明）・教科書体（教）・HGP行書体（H）

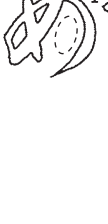
1年



つながる気持ちでる

〈じげん〉
幾幾き き、

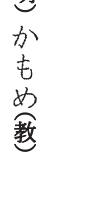
き(ゴ) き(明) き(教)



〈じげん〉
不不ふ ふ
由由ゆ ゆ

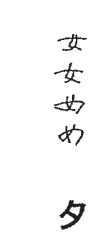
ふゆ(ゴ) ふゆ(明) ふゆ(教)

2年



〈じげん〉
加加かか
毛毛もも
女女めめ

かもめ(ゴ) かもめ(明) かもめ(教)



〈じげん〉
川川つつ
波波はは
左左さ さ

つばさ(ゴ) つばさ(明) つばさ(教)

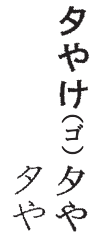
3年



〈ひっじゅん〉
丶 亠 广 広 広

〈じげん〉加加かか利利もり

広がり(ゴ) 広がり(明)
広がり(教)



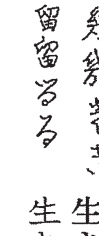
〈ひっじゅん〉
ノ クタ

〈じげん〉也やや計け け

夕やけ(ゴ) 夕やけ(明)
夕やけ(教)

4年

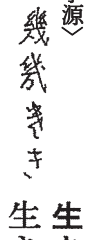
中心



〈筆順〉
丶 亠 方 方
ノ 冂 冂 向 向

方向(ゴ) 方向(明) 方向(教)

中心　等間隔に



〈筆順〉
ノ 𠂉 牛 牛 生

〈字源〉
幾幾き き、
留留るる

生きる力(ゴ)
生きる力(明)
生きる力(教)

5年

等間隔に

〈筆順〉
冂 日 日 旦 早 星 星

〈字源〉不不ふふ 留留るる

星ふる夜(ゴ) 星ふる夜(明)
星ふる夜(教)

接し方に注意



〈筆順〉
フ ㇇ 癶 癶 癶 登

登録(ゴ) 登録(明) 登録(教)

毛筆参考手本解説(2)

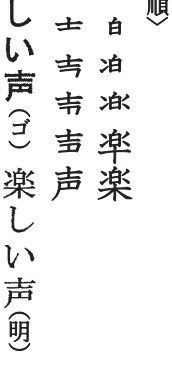
6年

等間隔に

観察力

〈許容〉

〈筆順〉

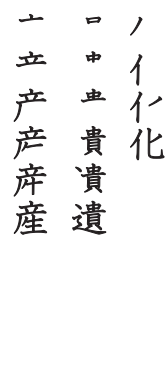


観察力(ゴ) 観察力(明) 観察力(教)

中心

楽しい声

〈筆順〉



楽しい声(ゴ) 楽しい声(明)
楽しい声(教)

中学

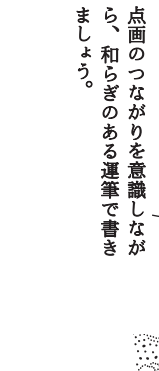
※手本は許容で書いています

無形文化遺産

〈許容〉



〈筆順〉



やさしい行書

見聞を広める

線の連続



発展

「集字聖教序」

未来

点画や字形が曲線的になる

点画のつながりを意識しながら、和らぎのある運筆で書きましょう。

ひらがなの字源 (421)

「国語科書写の理論と実践」
全国大学書写書道教育学会編より転載

	し	い	を	め	る
字源	之	以	遠	女	留
字形					

※字源については、異字体から変遷したものに＊印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には字源に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

〔12月 3 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

硬筆参考手本

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましょう。ゴシック体（ゴ）・明朝体（明）・教科書体（教）・HGP行書体（H）

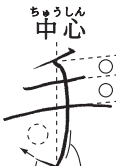
幼・小 学 1 年

支部名	
だん・きゅう	
がくねん	一
なまえ	かけひたいき

手をつないで
わをつくろう。

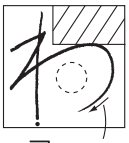
かたちをよくみて、ていねいにかきましょう。

中心



すこしそる　〈ひっじゅん〉一 ニ 三 手
「はね」のほうこう

手(ゴ)手(明)手(教)



大きく「はらう」
「とめ」

わ(ゴ)わ(明)わ(教)



大きくはらう
とめて
もとにかえすようにせまく

ろ(ゴ)ろ(明)ろ(教)

小 学 2 年

支部名	
段・級	
学年	二
名前	川原小花

かん字のなり立ち
をイラストで学ぶ。

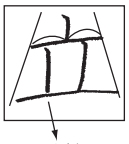
漢字を大きくかきましょう。

中心



少しそる（中心にもどる）
長く　〈ひっじゅん〉丶 宀 宀 宇 字

字(ゴ)字(明)字(教)



長くする　〈ひっじゅん〉一 十 立 立

立(ゴ)立(明)立(教)

中心



長く　〈ひっじゅん〉丶 ⺍ ⺍ 学 学

学(ゴ)学(明)学(教)

〔12月 3 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小　学　3　年

支部名	森の小道を通って家まで走りました。
段・級	
学　年	三
名　前	坂本詩音

「右払い」をしっかり書きましょう。

通
いったんとめてはらう
辶（しんにょう）のかたちにちゅうい
じょうずにのせる
通（ヨ）通（明）通（教）

家
とめる
中心
家（ヨ）家（明）家（教）
〈筆順〉
宀 宀 宁 宁 家 家

走
中心
走（ヨ）走（明）走（教）
〈筆順〉
一 十 土 キ 走 走

小　学　4　年

支部名	今まで体験したことを記事に書き、「自分新聞」を作りました。
段・級	
学　年	四
名　前	佐山奈央

横画の長さに注意して書きましょう。

事
横画の長さと分間に注意
中心
事（ヨ）事（明）事（教）
〈筆順〉
一 ㄱ ㄱ 亐 亐 事

新
中心
新（ヨ）新（明）新（教）
〈許容〉
向 方
辛 辛 はね 止め
斤 止め 長短
〈筆順〉
亠 立 立 辛 新 新

聞
聞（ヨ）聞（明）聞（教）
〈許容〉
門 はなす
耳 払い
はなす
〈筆順〉
丨 戸 門 門 門 聞 聞

〔12月 3 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小　学　5　年

支部名	
段・級	
学　年	五
名　前	玉木真

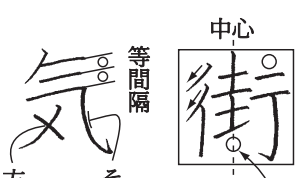
もうすぐクリスマス
イブ。商店街はセール
で活気に満ちている。

小　学　6　年

支部名	
段・級	
学　年	六
名　前	新田宇宙

海は深いきりに包ま
れ、あたりは夕暮れの
ように暗くなった。

漢字・カタカナ・ひらがなの文字の大きさに注意して書きましょう。



漢字の分間や「へんとつくり」の大小に気をつけて字形を整えましょう。



〔12月３日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中　学　生（楷　書）

支部名	持続可能な未来のために SDGsを理解し、さまざまな 社会課題に関心を持ちたい。
段・級	
学　年	中二
名　前	石田万知

中　学　生（行　書）

支部名	持続可能な未来のために SDGsを理解し、さまざまな 社会課題に関心を持ちたい。
段・級	
学　年	中二
名　前	石田万知

正しい字形で、行がゆがまないように、注意して書きましょう。

解
〈筆順〉 角 角 解 解
〈許容〉 はなす 止め
〈教〉 解

課
〈筆順〉 言 訁 訁 課 課
〈許容〉 方向 はなす 止め
〈教〉 課

題
〈筆順〉 日 早 是 題 題
〈許容〉 はなす はなす
〈教〉 題

「行書の点画の変化や省略の例」

→ → → →

SDGs（エスディージーズ）とは、「持続可能な開発目標」のことで、世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界中の皆で2030年までに解決していこうという国際社会共通の計画・目標です。

これからの作品締切日と課題

令和9年1月号～3月号までの作品締切日と毛筆課題

	締切	幼・小1	小2	小3	小4	小5	小6	中学生（全学年共通）
1月号	1月7日	ね	おせち	羊	冬ごもり	百人一首	固い決意	出典（集字聖教序・集字）
		もち	ひつじ	はつゆめ	新春	理想	海岸線	心機一転
2月号	2月7日	む	ゆびわ	よろこび	図工	文庫	お手伝い	心得（九成宮醴泉銘・集字）
		やま	ポスト	外国	点画	波の音	世界旅行	千変万化
3月号	3月8日	せ	きずな	花だん	発表	約束	希望の春	不動（九成宮醴泉銘・集字）
		うえ	ビデオ	千歩	さくら貝	集中力	平和運動	美しい梅林

1月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

空はどこまでもつづきます。

小2

これは、大きなかねが鳴る音です。

小3

雪がふり、あたり一面が銀世界です。

小4

新聞には、自分たちの生活に関係のある事がのっていた。

小5

月曜日のホームルームで音楽会の出し物について話し合った。

小6

昨日、電車で競技場へ行きサッカーの試合を観戦しました。

中学生

東京五輪のメダルはすべて回収した不要な携帯電話や小型家電、まさに都市鉱山からの産物であった。



書写を知り学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院理事です。 著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

第117回　書道3学会武蔵野大会開催

書道3学会は、一昨年は福岡教育大学、昨年は信州大学で、主に全国の国立大学を会場として毎年開催されます。今年、いよいよ私立の本学が開催大学となりました。東京での開催というと私の知る限りでは、すでに3回東京学芸大学・1回跡見学園女子大学で行われたことがあります。しかし今年の大会は、初めて武蔵野大学の武蔵野キャンパスにおいて次の通り開催されました。

9月11日（金）A　令和8年度日本教育大学協会全国書道教育部門会武蔵野大会
12日（土）B　全国大学書道学会第68回・令和8年度（武蔵野）大会
13日（日）C　全国大学書写書道教育学会第41回（武蔵野）大会

Aは国立大学の教育学部とその附属小中高校の先生方を中心とした研究大会、Bは書道史や書論の分野を中心とした学会。Cは書写書道教育分野の学会です。ABCすべてに所属、もしくはBCに所属している先生方が多いため毎年、持ち回りで三日間連続して行われることが恒例となっています。今年度は、この準備のため大変でした。まず、三大会の看板揮毫から始めました。どの大会でも開催大学の教員が毛筆で揮毫することになっています。全国から会員の書道専門の先生方が集まって来られますので、この看板が必ず目に入ります。よって揮毫する方も大変なのです。かつて恩師の小木太法先生が東京大会の看板題字を揮毫された時、お手伝いをした経験があります。とても見事なものでした。あれから約40年が過ぎたかと思うと感慨深くなりました。心を込めて揮毫しました。

（つづく）



▲書写書道教育学会のシンポジウム会場

今月のホープ



中三　石田智丈（雲母）

伸びやかで大らかな書きぶりが心地よく、腕を高く上げて筆を運ぶ様子が目に浮かびます。充実した作品になりました。



小四　後藤瑞貴（若葉会）

始筆を意識し、筆を丁寧に運び、一画一画心を込めて書いていることが伝わります。名前まで美しく書けました。



小六　石黒瑞季（士気書）

全体を通して一字一字が正確で安定しています。カタカナ、漢字、ひらがなに一体感が生まれ心に響きます。



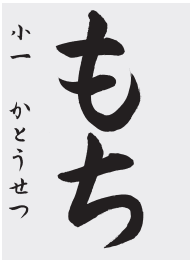
小一　柴田紘己（幸扇）

筆圧強く力強さを感じます。字形も良く、丁寧に取り組む姿勢が作品に現れており、名前まで気脈が通っています。

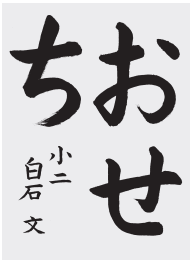
1月号毛筆参考手本（予告）1月7日締め切り分

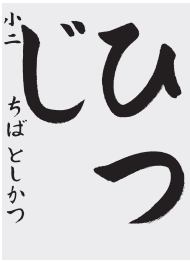
幼・1年





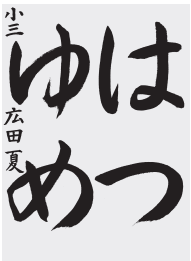
2年





3年





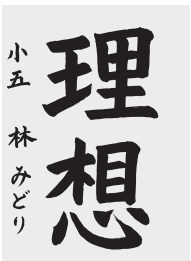
4年





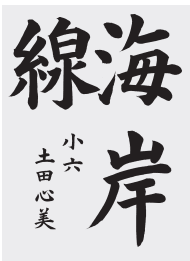
5年





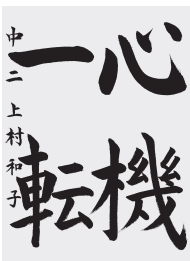
6年

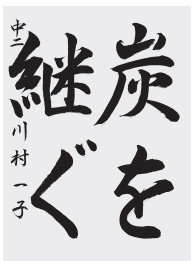




中学







編集余録

○秋季昇段級試験の審査が終了しました。今回も多くの出品があり、審査員の先生方で皆さんの作品を丁寧に審査しました。『合格証』は団体の先生宛に送付いたします。楽しみにしていてください。

○今月の中学生の毛筆課題は、東晋・王羲之（303?〜361?）の「集字聖教序」です。

王羲之は、1500年以上も昔、四世紀の中国に生きた人物です。古来、「書聖」としてたたえられ、楷書・行書・草書の三書体を芸術の域にまで高め、中国だけでなく、日本の書にもとても大きな影響を与え続けてきました。

「集字聖教序」は、唐の時代の僧・懐仁が王羲之の文字を集めて刻した石碑です。「集王聖教序」とも呼ばれ、昔から王羲之の行書を学ぶための手本として用いられてきました。

王羲之の書は、他にも「蘭亭序」をはじめ、数多くの尺牘（手紙）などが伝わっています。しかし、王羲之自身が書いた真跡は、一つも現存していません。残されているのは、すべて模写された複製です。（悠輝）

競書出品規定

毛筆

○毛筆清書は半紙普通判(小さい半紙)に書くこと。(たて33㎝×よこ24㎝)

○書き方は、学年相当の書き方でよい。(小学生は楷書、中学生は楷書または行書)

○幼・小一の方は、学年を書かなくてもよい。

硬筆

○硬筆清書は本院指定の用紙か、もしくは指定の用紙をコピーし原紙の大きさにあわせて切って使用する。

○書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、黒色のフェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用してよろしい。筆ペンは不可。

○学年は漢数字(一、二、三…)、級は算用数字(10、9、8…)、段は漢数字(二、三、四)を記入。

○硬筆用紙の支部・支局名を本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。

毛筆・硬筆

※作品に「学年」「氏名」を本人が書く。

月例競書作品出品のお願い

○1月号(11月末発送予定)に同送される審査後の新しい段級が印字された(毛筆・硬筆とも)バーコード出品券を作品の右下隅に貼って出品してください。

○出品の際は締切日を厳守してください。出品券のない作品・遅着作品はのせません。

○購読部数をこえる出品の場合は、追加注文をして下さい。(本代には、審査料が含まれます)

11月号の清書しめきりは

11月5日(木) 必着

おくれないようにお送りください。

出品券(バーコード出品券)

課題

中学年 小学年 氏名



※出品券は毛筆用と硬筆用を間違えないようお願いします。

※購読部数をこえる出品は違反になります。

※競書作品出品の際には封筒に「書道芸術学生版作品在中」と印字された色紙を貼って出品してください。(郵送・宅急便等)

登録のお願い

○新規登録その他の変更は、**毎月15日まで**に登録用紙でご連絡ください。(郵便・FAX)

部数変更のお願い

○購読部数は、自動では変更されません。**部数減**の変更は、**毎月15日まで**に、**部数増**の変更は、いつでも事務局へご連絡下さい。

1部～9部までの郵送料

1部	79円
2部	87円
3部	103円
4部	119円
5部	135円
6部	143円
7部	159円
8部	175円
9部	191円

〈表紙掲載作品〉
第77回全国学生書道展
半紙の部 全国学生書道展理事長賞
群馬県 ぐんま国際アカデミー中等部
二年 船越葉名

郵便物・清書・送金・一般事務等は
〒101-0031
東京都千代田区東神田一－一六－七
東神田プラザビル三階
(公財)書道芸術院
電話(〇三)三八六二－一九五四
FAX(〇三)三八六二－一九五七
振替口座 〇〇一七〇－八－三五九四七九
ホームページアドレス http://www.lincs.co.jp/shogei/

ホームページのQRコード

ご連絡等は
月曜日～金曜日 10時～16時 の間にお願いいたします。(土・日・祝日は休み)

昭和四十二年三月十五日第三種郵便物認可
令和八年十月二十五日 印刷
令和八年十一月 一日 発行
(毎月一回一日発行)

書道芸術学生版 第七十七巻 十二月号 通巻八七六号 定価 四三〇円

令和八年 十月二十五日 印刷
令和八年十一月 一日 発行

編集兼発行人 下谷洋子
データ処理 株式会社リンクス
印刷所 小沢写真印刷株式会社
発行所 (公財)書道芸術院